

目_次



現状

AIの利活用

RPAの利活用

今後の対応

システィーナ・ホール 徳島県鳴門市 大塚国際美術館



現_状



規制改革の取組

徳島県規制改革会議

全国初

全国に先駆け発足

規制緩和の実践により

平成28年 徳島モデル

を創出

提言

行政手続の簡素化

オンライン化 に向けた対応 AI など 新技術を活用

行政手続のオンライン化

平成30年5月 指針改定

地方公共団体における オンライン利用促進指針 県が新たに取り組むべき 9 手続 を追加

総務省



徳島県

加えて

各種届出・申請にも自主的に着手

食品衛生責任者変更 奨学金返還金通知書

暴対法責任者選任届 治山事業入札資格審査 対応済

平成31年度 対応

(7 徳島県

1

AIの利活用



事務作業を 人から人工知能へ

AI活用 その 1 FAQ 応答システム

実証から

各種法令の手続を一元的に案内

民泊導入 サポート

入力がシウスンの資料を企動します。 このような報告を持つします。 別の 国際的に 記書 日で記事業品 (別別度) 高報記号 自然を記 主号

必要な手続を教えて?

自然言語 に対応

3 2 %

閉庁時に対応

96%

質問に対して 高い回答率

全国・海外からも人が集まる徳島の夏

チケットはどこで買えるの?

阿波おどり コンシェルジュ

2 1% 7 4%

閉庁時に対応

4か国語対応で高い満足度

新たに4つのテーマで **今年度 運用中!**

食の 安全安心

障がい者 雇用



消費生活

被災者 支援資金

ZOF

県コールセンターFAQに<mark>A</mark>Iを導入

利用拡大

スピード感ぁる 対応を目指す

(7. 徳島県

AI活用をの2 文字おこし・AI要約サービス

知事定例記者会見録に利用

会議録 作成·要約

会見後、<mark>職員が</mark> 文字おこし 音声をマイクで拾い AI が文字おこし

リアルタイムに 文字おこし



さらに

9 1 %

AI要約で 高い満足度 9 2 %

公開までの 短縮時間 5日 3 時間 HP掲載までの 所要時間 審議会などの 会議録へも 利用拡大

長くて全部 読めない! 本県ならではの AI要約サービス の活用で

利用者が好きな文章量に設定できる!

8割5割2割と自由に要約可能

利用者の 高い満足度!

(徳島県

RPAの利活用



会計事務自動化への取組

自動化実証

公金支払 業務

県で取り扱う支払件数 年間27万件超

書類作成や審査に 多大な時間



支払件数

毎年6,000件増

れごで

PC業務の自動化に挑戦

【目標】PC作業時間 9割削減

対象業務

支払

決算

旅費など

シナリオ"作業手順書"を作成 4業務21パターンで効果測定



削減率

年間換算で

約32,000時間削減

目標達成

~スマート会計を目指す~

本格実装へ



書式が様々

シナリオ作成

紙媒体の 請求書

職員の 知識不足

対応

電子化

人材育成

OCR 活用

専門研修 実施

実証から実装へ

全庁展開へ

(7) 徳島県

今後の対応



オンライン化の拡大に向けたさらなる取組

BPRの実施

総点検による プロセス見直し 先進改善例 工事検査業務



成績評定の システム化 タブレット端末で モバイルワーク データ活用により

検査精度 一 工事の 一 品質向上

効率的な検査で時間短縮&負担軽減

2

オンライン化

手続事務の 拡大

県民、事業者に 関わりの深い事務を優先



届出

許認可

補助金を含む 給付事務

3

利用者ファーストの手続を実現



ワンス オンリ**ー** の 実現

押印省略

これらはもとより

添付書類 削減

(7徳島県

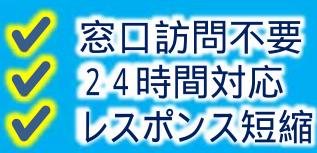
5

徳島県は、新技術活用で、 "新次元"の行政手続にチャレンジ



AI RPA

を活用



効率化

実現

行政手続きが

いつでも

どこでも

県民·事業者の 利便性向上 職員事務の

迅速化

正確化

職員の 働き方改革

事業者・県民目線の行政手続のコスト削減を実現

(7 徳島県

徳島と言えば、"AI"



徳島県×AI

伝統の監

最新の科





